

## 情報公開文書

研究の名称	消化器手術における術後重症合併症のリスク因子の解析
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	消化器・腫瘍・総合外科 藤井 努
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2017年1月から2025年12月までに富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科において予定手術を受けた方。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 手術管理や手術手技の進歩により、高齢者や重篤な基礎疾患を有するような患者様に対して、手術を行う機会が増えてきています。手術技術の進歩は周術期合併症率の低減に貢献していますが、一方で重篤な合併症が発生した場合に、高齢者や重篤な基礎疾患を有するようなリスクの高い患者様では救命できず、致命的な経過となることもあります。 本研究では、術後の重篤な合併症を引き起こすリスク因子を抽出し解析することで、高齢者や重篤な基礎疾患を有する患者様のなかで手術を回避すべき患者様をより明確に診断し、安全な手術を行うことを目的としています。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 2017年から2025年12月までに富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科において予定手術を施行した症例を対象として、臨床データを収集し、後方視的に有効性を検証します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ~ 2025年12月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表および学術雑誌への掲載により公表します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	本研究で用いる情報はカルテから、臨床所見、手術所見、術後経過、生存期間などの情報を抽出し統計学的な解析を行います。また他機関への情報の提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学 消化器・腫瘍・総合外科 藤井 努
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7331

FAX 076-434-5043

E-mail [hrnkths@med.u-toyama.ac.jp](mailto:hrnkths@med.u-toyama.ac.jp)

担当者所属・氏名 消化器・腫瘍・総合外科 平野勝久